

あいち・おまつり広場 市町村催事「東三河地域の日」催事概要

- 開催日時： 平成17年7月23日(土) 10:00～16:30
- 開催場所： 長久手愛知県館 あいち・おまつり広場
- 主催： 東三河地域の日実行委員会
[構成市町村]豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市、音羽町
一宮町、小坂井町、御津町、渥美町
- 7月のストーリー： 「知」とともに、進化する。
- 後半の展開テーマ： さあ、子どもの時間だ！
- 開催趣旨： あいち・おまつり広場に設定されている上記ストーリー&テーマにもとづき、東三河の子どもたちが主役となって展開するオリジナルプログラムを制作・発表し、東三河の自然の魅力を伝えるとともに、当地域の日を「自然の叡智」に対する地域からの一つの答えとして位置づけたいと考えます。
- 1dayプロデューサー： 鉄崎幹人(てつざきみきひと)
- 展開コンセプト： 子どもたちが、自分たちの地域の自然を体験し、人と自然のつながりの大切さに気づくとともに、自分たちの住む東三河地域の素晴らしさを再発見し、その感動をステージでメッセージします。
- 鉄崎幹人プロデュースのもと、東三河地域の子どもたちを主役に、自分たちの住む地域の自然の豊かさやそのめぐみに感謝し、そこから生まれた文化などを再発見する。
その感動を、おまつり広場の来場者とともに分かち合う場を創出するとともに、地球に住む一人ひとりの子どもたちが、自分たちの住む地域の自然を愛し、地域の自然との関わり方を考えることこそが、地球と人との未来をより良いものにしていく一番の近道であることをメッセージする。
- メッセージテーマ：



■プロセス重視のプログラムづくり■

東三河の子どもたちが、地元の自然を舞台に
個性的なフィールドワークを体験。
その時の感動を、ビデオ & トークレポートと
ライブパフォーマンスという形で会場にて展開。

東三河地域在住の子どもたちを対象に、
鉄崎幹人プロデューサーと一緒に自分たちの住む
地域の自然を探検したり、遊んだりしたいという子どもたちを募集。
※各市町の広報誌およびポスターにて募集

「森チーム」「川チーム」「海チーム」を編成し、
事前に地域の豊かな自然の中でフィールドワークを実施。
普段気づけなかった地域の自然の美しさや生命の豊かさなど、
さまざまな感動をどのように伝えるのか。
鉄崎さんと一緒に考えてもらいました。

自分たちが発見し、驚いたことを、
一つひとつ丹念に拾い上げ映像化するのと同時に、
トークプレゼンテーションの素材となるものをいっぱい集めてもらいました。
そして、自分たちのその時の感動を、
来場者の皆さんにストレートに伝えられる
ライブパフォーマンスとは何かを発見し、本番に向けてチームごとに練習しました。

■チーム別フィールドワークの実施■

森 チームプログラム

- 実施日： 平成17年6月11日
参加人数： 9人
天候： 雨
実施内容：
・朝倉川緑の回廊見学
・赤岩寺裏の森散策／間伐見学
・川の源流へ



川 チームプログラム

- 実施日： 平成17年6月5日
参加人数： 15人
天候： 晴れ
実施内容：
・汐川干潟での干潟遊び／貝のクッキング
・一宮町帯川沿いの川調査
・佐奈川下流部の川調査



海 チームプログラム

- 実施日： 平成17年6月12日
参加人数： 15人
天候： 晴れ
実施内容：
・スナメリ観察
・伊良湖にて海の幸クッキング
・赤羽海岸でウミガメ観察
・海岸清掃



映像とトーク素材は、たくさん集まりました。

■ライブパフォーマンスは？■

森チームのライブパフォーマンス

竹の楽器演奏

間伐によって健やかに育っていく木々の生命力。
雨をたっぷり含んで少しずつ川へと水を流していく森のちから。
子どもたちが感動した森の大切さを、その森の一部として育つ
「竹」を使い表現します。

●竹の打楽器による演奏。

伴奏は地元のフォルクローレバンド「ロス・ロコス・ロコス」

川チームのライブパフォーマンス

紙芝居朗読

川のプログラムの子どもたちが体験した生き物との出会いを通じて
川を美しくすることの大切さを学びました。

その時の感動を、一つの物語として鉄崎さんとまとめあげました。

●「あまつぶたろうの冒険(オリジナルストーリー)」

山に降った雨が森・川・平野・そして干潟から海へ・・・

さらに蒸発してまた雨となるまでの大いなる一生の物語。

海チームのライブパフォーマンス

合唱

海と、海に住む生き物をこよなく愛する鉄崎さんのオリジナル曲を、
海の生き物と出会い感動をともにした子どもたちが、その歌詞の
意味深さを実感しながら思いを込めて歌い上げます。

●伊勢湾、三河湾に住んでいる世界最小のイルカ・スナメリの唄「君が
笑っている」を鉄崎さんの伴奏で歌います。

今、子どもたちは、
本番に向けて最後の仕上げを行っています。

■主なステージ内容■

<p>森の章</p>	<p>VTR&まとめトーク(20分間) ●森で学習した内容のビデオプレゼンテーションとライブトーク (鉄崎&子どもたち)</p> <p>ライブパフォーマンス(10分間) ●竹の楽器演奏</p>
<p>川の章</p>	<p>VTR&まとめトーク(20分間) ●川で学習した内容のビデオプレゼンテーションとライブトーク (鉄崎&子どもたち)</p> <p>ライブパフォーマンス(10分間) ●紙芝居朗読</p>
<p>海の章</p>	<p>VTR&まとめトーク(20分間) ●海で学習した内容のビデオプレゼンテーションとライブトーク (鉄崎&子どもたち)</p> <p>ライブパフォーマンス(10分間) ●合唱</p>
<p>エンディング ライブ</p>	<p>オユンナコンサート(45分間)</p> <p>●自然と共存する国、モンゴル。広大な空のもと、彼女は生まれた。この透き通る声は自然と共鳴するかのように心に染みる。</p> <p>感動の歌声を持つオユンナさんに、エンディングを飾るに相応しい、子どもたちとの共演が決定。 体験プログラムによって東三河地域の自然をより理解した子どもたちが、彼女と歌うのは唱歌『故郷』。 これまで以上に、これからも、自分たちの生まれ育った東三河の自然を愛し、守り育てることを歌で表現する。</p>

■ 当日のタイムスケジュール ■

ステージ 催 事

あいち・ふるさと自慢市



■開催告知ポスター■

愛地球博
EXPO 2005 AICHI JAPAN

ボクらのまちから、地球の未来を考える

みんなであそびに来てね!

万博会場でまってるよ!

東三河 地域の日

愛知万博・地域連携プロジェクト事業

森と川と海と人と

東三河の魅力を子どもたちが世界にメッセージします!

アウトドア派タレントであり、環境活動家でもある鉄崎幹人(てつさきみきひと)さんと一緒に、子どもたちが東三河の自然と素晴らしさを再発見!
「世界の人々にこの魅力を伝えたい!」みんなのあつ〜い思いをお届けします。

鉄崎幹人

日時 **7/23(土)** AM10:00~PM4:30

場所 「愛・地球博」長久手愛知県館
あいち・おまつり広場